

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	人体構造・機能論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1 年		学期及び曜時限	前期 月曜3限	教室名	④701・702
担 当 教 員	稲垣 順也	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
各種の細胞・組織・器官の構造と機能について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点：20 % 授業での取り組み方・課題の提出状況・提出物に対する評価点：10 % 期末試験の得点：70 %						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
『診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I (基礎・医学編)』の「2章 人体構造・機能論」						
《授業外における学習方法》						
教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。教科書を使った予習。 人体について扱ったテレビ番組・Webコンテンツ・書籍の視聴。						
《履修に当たっての留意点》						
復習を行い、問題を独力で解けるようにしていくこと。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書を使った予習。	
		各コマにおける授業予定	細胞 組織の発生			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。	
		各コマにおける授業予定	神経組織 筋組織 上皮組織 腺組織(1)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。	
		各コマにおける授業予定	腺組織(2) 膜組織 結合組織 支持組織			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。	
		各コマにおける授業予定	血液 体液 脳・脊髄(1)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。	
		各コマにおける授業予定	脳・脊髄(2)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	脳・脊髄(3) 顔と頸部(1)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	顔と頸部(2) 咀嚼 呼吸器の構造と機能		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	循環器の構造と機能		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	消化器の構造と機能(1)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	消化器の構造と機能(2)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	腎臓		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	膀胱 生殖器系の構造と機能・受胎のメカニズム		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の範囲の問題を独力で解けるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。 教科書を使った予習。
		各コマにおける授業予定	上肢・下肢の骨と筋肉		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの全範囲の問題を正答できるようになる。	教科書 配布プリント	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。
		各コマにおける授業予定	総復習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	期末試験にて60%以上の正答率を達成する。	期末試験	教科書・配布プリント・Web教材を使った復習。
		各コマにおける授業予定	期末試験の実施		